

グリーンベルト整備事業

六甲山系の南側斜面で、神戸市須磨区鉢伏山～宝塚市岩倉山の区間です。

東西 約30km
南北 約6.5km～200m

	事業範囲
国	1,149 ha
県	449 ha
計	1,598 ha

塩屋谷ブロック
令和2年度 着手

鉢伏山
横尾山
妙法寺川
新湊川

(整備予定箇所)
追谷ブロック

菊水山
再度山

中尾谷ブロック
平成19年度 着手
令和3年度 完成

観音寺ブロック
平成7年度 着手
平成21年度 完成

石楠花山

摩耶山

武庫川ブロック
平成7年度 着手

六甲山

岩倉山

甲山

● : 県事業範囲(その他は国事業)

□ グリーンベルト構想区域
■ 市街地に面する斜面

阪神・淡路大震災により六甲山地で山腹崩壊が多数発生したことを受け、「土砂災害の防止」、「無秩序な市街地の拡大防止」、「安全に自然と親しめる場の提供」等を目的として、樹林整備や砂防堰堤、斜面对策工等の整備を行っている。

神戸市垂水区～宝塚市に至る表六甲山麓約1,600haの区域を対象に、国と県が分担して取り組んでおり、県は5地区約450haの整備を担当している。